

A 勉強会パック

A-8 ◆科学読物について考える

「科学読物」の選び方、子どもたちへの手渡し方について考える際に役立つパックです。科学読物の定義や概要に関する資料(No.1~4)、科学読物の歴史を知るための資料(No.5~7)、科学読物を選ぶための参考資料(No.8~11)、科学あそびに関する資料(No.12~14)を紹介しています。それぞれの資料の中で紹介されている科学読物もたくさん所蔵していますので、あわせてご利用ください。こちらに紹介した資料は所蔵する資料の一部です。他の関連資料については、児童担当までお問い合わせください。

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
科学読物の定義、実践、概要					
1	児童図書館サービス 2	日本図書館協会児童青少年委員会児童図書館	16.2-ジ-2	8134222927	第3章の2「科学の本(科学読物)」(塚原博/著)に科学読物の歴史や現在の動向がまとめられている。
2	加古里子絵本への道 遊びの世界から科学の絵本へ	加古 里子/著	21-カ	8131371997など	子ども向けの絵本を多数作っている加古里子氏が、科学絵本を作る際に気をつけていることなど、科学絵本論を語る。
3	理科読をはじめよう 子どものふしぎ心を育てる12のカギ	滝川 洋二/編	41-リ	8133953720	2008年と2009年に開催された「科学読み物シンポジウム」(主催:東京大学教養学部附属教養教育開発機構・NPO法人ガリレオ工房)を契機に出版された。科学の本を読むことをすすめる活動である「理科読」運動の事例を紹介している。
4	センス・オブ・ワンダー	レイチェル・カーソン/著、 上遠 恵子/訳	404-カ	8130610035など	「センス・オブ・ワンダー＝神秘さや不思議さに目を見はる感性」と、その感性を持つ子どもの気持ちに寄り添う大人の存在の大切さについて語る。児童サービスや科学読物を考えるうえでの基本図書と言える一冊。

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
科学読物の歴史を知る					
5	子どものための科学の本	吉村 証子／著	11.7-ヨ	8111983966	吉村証子氏は、1968年から科学読物研究会を主宰。本書は1975年発行であるが、科学読物の必要性、学校の授業との関係に関する論考や、当時発行されていた科学読物の評価が収録されており、科学読物の捉え方や歴史を知ることができる。
6	科学の本の読み方すすめ方	板倉 聖宣、名倉 弘／著	11.7-イ	8120536023など	科学読物の研究を行った板倉聖宣氏と、科学読物研究会の創立に参加した名倉弘氏による本。小学生も読める内容の「科学読み物の読み方」から、科学の本の紹介と味わい方、科学読物の歴史まで。巻末には「日本の科学読物年表 一般の大人や小学生にも読める科学の本 17世紀～1950年」も収録。
7	科学よみものの30年	小川 真理子、赤藤 由美子／著	10.02-オ	8131755144	『科学読物データバンク98』（連合出版刊。県図書館に所蔵あり）に、1999年末までの出版状況データを追加。科学読物の意義、歴史を整理し、1970年代から90年代の科学読物の出版傾向と問題点、子どもたちへの手渡し方を考える。

科学読物を選ぶ					
8	科学の本っておもしろい 2003-2009	科学読物研究会／編	41-カ	8133965113	科学読物のガイドブック。第一部では、科学読み物と子どもを結ぶための家庭文庫・公共図書館・中学校での実践報告、第二部は科学読物研究会の会員が選んだ科学読物を紹介。シリーズとして第1集から第5集が出版されており（これらも岐阜県図書館に所蔵あり）、本書は第6集にあたる。
9	みたい・しりたい・ためしたい 絵でわかる知識の本	児童図書館研究会近畿支部／編	53.1-ミ	8111990808	知識絵本またはそれに類する資料を1988年12月時点で入手可能なものを中心に紹介。「刊行にあたって」に示されている「知識絵本」の定義や選書の観点、各種図書館での選書の参考になる。

No.	書名	著者	請求記号	資料コード	解説
10	読んでみない?科学の本	子どもと科学をつなぐ会／編	41-3	8131692699	「お散歩のすすめ」「雨の日は楽しい」「ものって何からできてるの?」などのテーマごとに、子どもから大人まで自然の不思議に親しむことができる本を紹介。
11	本から自然へ 自然から本へ	京都科学読み物研究会／編	10.7-ホ	8133754271など	「京都科学読み物研究会」の読書会で取りあげた本と、その自然教室の実践を紹介。関連書である『本と自然と私たち』(1986年刊)、『今、知りたい地球と人間』(2000年刊)も岐阜県図書館に所蔵している。

科学あそび

12	科学あそびだいすき 子どもと楽しむ手引	科学読物研究会／編	70-カ	8120262484	科学読物と子どもを結ぶ方法としての「科学あそび」。その実践例を、材料と道具、参考にした本とともに紹介。
13	わくわく科学あそび	小野操子と科学とあそびの会／著	407-7	8133048436	長岡京市立図書館で開催された、小学生対象の「身近な科学あそび」と、著者が個人的に開いていた「科学あそびの教室」での実践を紹介。
14	児童図書館における科学あそび史の時代区分 科学あそびの構成要件から見た発展段階	塚原 博／著	70-ツ	8141199702	児童図書館における科学あそびの定義、科学あそびを構成する条件とその発展の歴史についてまとめた論文。

※その他

関連資料として、逐次刊行物「子どもと科学よみもの かがくの本・しぜんかがく・かがくあそび」(科学読物研究会会報編集部／編(05/3 月刊誌))も所蔵しています。新刊やおすすめの科学読物、科学遊びの実践例がたくさん紹介されており、科学読物に関する新しい情報・動向が得られます。詳しくは児童担当までお問い合わせください。